

農協役員室で——ネズミ盗聴記

元農協学園長

秋田 義信



農協の役員室。ママシとオンベと油売りが居てゴダグを並べている。

油売り「困ってしまったじゃ」

ママシ「何や」

油売り「孫の、学校の成績が良くてよ」

オンベ「ソレヤ、ホントに困ったものだよ。大学サ入って家に居なくなるよ！ 西郡の或る村の地主の子供が、五所川原の農学校を落第して退学し、家に帰って農業をやり、農協長になり、村長を十期四十年続けた人もあるんだ」

ママシ「上の学校へ入ることばかりが良いことではないな」

オンベ「そつだ。例えば竹内俊吉や渋谷悠哉は中学校に入っていないよ。衆議院議員だった森田重次郎氏（上北町）は師範学校を出ただけで弁護士になったよ」

油売り「未だある。平川市の鳴海助一先生は小学校を出ただけで、中学校の校長になった人だが、若いとき、例えば田の草取りのとき、

本を二冊、一冊を片方の畦道（田のくろ）に、一冊を反対の田の畦に置いて——だったそつだ」

オンベ「津島知事時代に県の出納長をつとめた福士重太郎氏も小学校を出ただけで青森警察署長——県の三役の一人である県出納長になっているよ」

油売り「田中角栄も高等小学校だけの人だ」

× × ×

農協に某監事が入って来た。某女性職員が「シーン、お早よう」と言ったら、監事「シーンとはなんだ」と怒った。この二人、農協学園の同期生で、教室の中でも「シーン、シーン」と呼ばれていたのである。シン君は「ワ（吾）将来、組合長になる」と言っていたものだ。

9月25日 記

三無

煙草を愛する人に

長寿者ナシ

花を愛する人に

悪人ナシ

片手な人に

友人ナシ

義